

営農経済部 稲作 特別情報

8月2日(金)広島市佐伯区五日市地区において
トビイロウンカの発生が確認されました！

これから、JA広島市管内へ被害が拡大する可能性がありますので注意してください！！

被害を最小限に抑えるために
出穂前後の防除は、確実に行ってください。

※要防除水準(広島県)5頭/株



▲坪枯れ症状、株元のトビイロウンカ

トビイロウンカ(秋ウンカ)は株元に生息しますので、
確認された場合は、すぐさま、**株元に薬剤が十分にかかるよう散布**を行ってください！

【防除薬剤】

剤型	薬剤名	使用時期	10aあたり使用量	本剤使用回数
粉剤	トレボン粉剤DL	収穫7日前まで	3~4kg	3回以内
	エクシード粉剤DL	収穫7日前まで	3~4kg	3回以内
粒剤	スタークル粒剤	収穫7日前まで	3kg	3回以内
液剤	トレボン乳剤	収穫14日前まで	1000~2000倍 (散布水量:60~150L)	3回以内
	エクシードフロアブル	収穫7日前まで	2000倍 (散布水量:60~150L)	3回以内

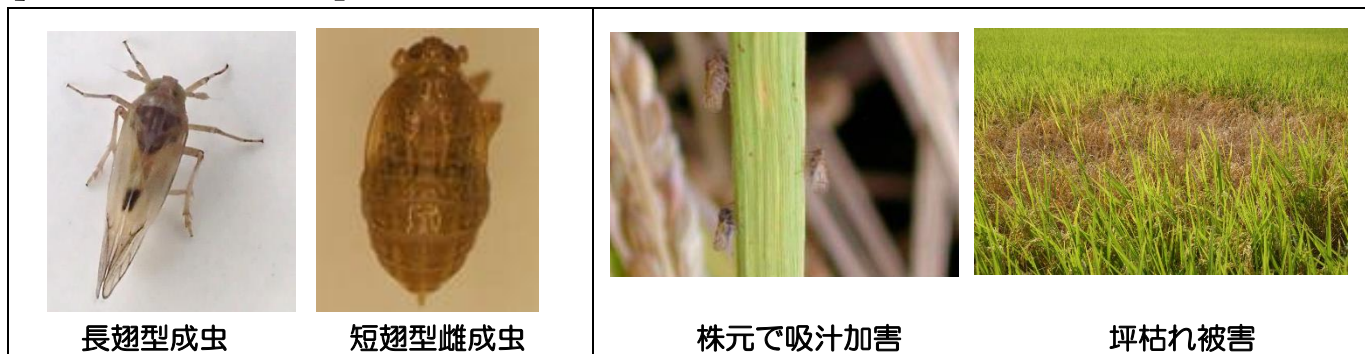
・粒剤の使用の場合は、浅水で処理してください。

・薬剤を散布する際は、ラベル等をよく確認し、正しく使用して下さい。

※ジノテフランを含む農薬の総使用回数にご注意ください。

(ジノテフランを含む農薬:スタークル粉剤DL、スタークル粒剤、スタークル液剤10、ゴウケツモンスター粒剤など)

【トビイロウンカ】



長翅型成虫

短翅型雌成虫

株元で吸汁加害

坪枯れ被害